

科目名	図書・図書館史	
担当者	永窪 一宏 / NAGAKUBO, Kazuhiro	
科目情報	特別講座科目 / 選択 / 前期 / 講義 / 1単位 / 2年次	
	司書資格科目 / 選択 (平成23年度以前の入学生は「図書及び図書館史」へ読替)	
科目概要	授業内容	図書の印刷・普及・流通や、図書館の形態・運営・利用状況など、図書や図書館の出現から今日まで、その進歩・発展の経過について知識・理解を深める。そのなかで、とくに注目すべき図書の刊行や図書館の出現については、その時代背景や、刊行・出現の必然性・意義などを総合的に考察する。
	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西洋の図書及び図書館史を学習することで、現代の欧米文化の底流や人々の思考形態の特徴・傾向を把握する。 ・ 日本の図書及び図書館史を学習することで、日本の図書館は、明治以降、特に西洋をモデルに発展してきたことを理解する。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> (1) 世界の図書及び図書館 (古代) (2) 世界の図書及び図書館 (中世) (3) 世界の図書及び図書館 (近世) (4) 世界の図書及び図書館 (近代・現代) (5) 日本の図書及び図書館 (古代・中世) (6) 日本の図書及び図書館 (近世) (7) 日本の図書及び図書館 (近代・現代) (8) 総まとめ 	
自学自習	事前学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「使用教材」を前もって配布するので読んでおくこと。 ・ 意味のわからない用語は辞書等で調べておくこと。
	事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の初めに、前回の授業内容の小テストを行う。
使用教材・参考文献	<p>【教】教科書は特に指定しない。プリント (ハンドアウト) を用いる。</p> <p>【参】寺田光孝編『図書及び図書館史』(新図書館学シリーズ12) 樹村房 2006年 ISBN4-88367-013-9</p> <p>【参】北嶋武彦編著『図書及び図書館史』(新現代図書館学講座13) 東京書籍 2003年 ISBN4-487-71483-4</p>	
成績評価方法と基準	<p>〈方法〉テスト85%、受講態度15%</p> <p>〈基準〉図書及び図書館の歴史の流れが、時代背景とともに確実に把握できていれば合格とする。</p>	
備考		